

2023年4月5日

## 第1回 全学実行委員会 議事要旨

文責：全学実行委員会事務局 局長 福元政文

### ○ 本文書について

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長(全学副実行委員長)

局長(事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

### ○ 前期第1回全学実行委員会出席者

・委員長

・副委員長

・局長

・会計

・榆

・薬

・工

- ・ IFF
- ・ 農
- ・ 獣医
- ・ 医
- ・ 文
- ・ 理
- ・ 北大祭事務局担当者（各祭対応担当・模擬店ガイド担当・休憩所担当・パンフレット担当）

## ○ 議事内容

### 委員長

前期第 1 回全学実行委員会をはじめ。のちほど北海道大学大学祭全学実行委員会規則の承認を行うが、その承認までは 2022 年度後期全学実行委員会の規則に則り行う。各祭総数の 1/3 以上の出席を確認したため全学実行委員会会議規則より全学実行委員会は成立した。また歯学祭以外の 9 つの祭は各祭として承認されたことを報告する。本日の流れはレジュメの通り。項目の 4 と 5 は入れ替える。

## 1. 活動報告

### 委員長

2022 年度後期、北海道大学大学祭全学実行委員会では以下のような活動を行った。

- ・ 全学実委の運営

各回の内容はレジュメのとおり。過去の議事録などは後ほど配付する「参加の手引き」に記載の Google ドライブにて共有する。

- ・ 事務との交渉

2022 年 12 月 23 日、2023 年 1 月 20 日、3 月 24 日に大学事務との意見交換会を実施。北大祭の開催形態について話した。

- ・ 第 65 回北大祭の実施案作成
- ・ 第 65 回北大祭のコロナ対策案作成
- ・ 要求項目の集約

こちらに関して質問はあるか。

ないので次の事項に移ります。

## 2. 決算報告

### 会計

2022年度の決算についてはレジュメの通り。4月3日に会計監査の府川さんに確認をとった。この件について質問のある各祭代表者はいないのか。

**農**

去年はイートインスペース・ステージのことについて問題があったと思うのですが決算を見る限り、繰越金は減っていない。今年も予算について問題があると聞いているが、どうなのか。全学実委のメンバーとして聞きたい。

**会計**

去年よりステージの値段が上がっている。去年は緊急で教員からの賛助などを通して問題を解決したが今年は事務交渉などでの解決を試みている。

**農**

ありがとうございました。

### 3. 2023年度前期全学実行委員会役員選出

#### 3.1. 委員長

定数は1名

高橋快士が立候補

立候補者が定数と同じなので信任投票

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

高橋快士が全学実行委員長に就任。

#### 3.2. 副委員長（一般公募枠）

定数は1名

眞弓雄太郎が立候補

立候補者が定数と同じなので信任投票

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

眞弓雄太郎が全学副実行委員長に就任。

#### 3.3. 副委員長（各祭代表者からの互選）

定数は1名

森友勇人が立候補

立候補者が定数と同じなので信任投票

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 7

森友勇人が全学副実行委員長に就任。

#### 3.4. 会計

定数は1名

藺田健吾が立候補

立候補者が定数と同じなので信任投票

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

藺田健吾が全学会計に就任。

#### 3.5. 会計監査

定数は1名

立候補者なし

立候補者がいないため、クジ引きで選出。理学祭代表が選ばれ、任命された。

#### 3.6. 事務局長

定数は1名

福元政文が立候補

立候補者が定数と同じなので信任投票

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

福元政文が事務局長に就任。

### 4. 北海道大学大学祭全学実行委員会規則について

#### 委員長

LINEの方に送信した北海道大学大学祭全学実行委員会規則を参照してほしい。こちらの規則と2022年度後期北海道大学大学祭全学実行委員会規則との変更点はない。何かこの規則について質問などあるか。

質問ないので採決をとる。

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

北海道大学大学祭全学実行委員会規則が承認。以後、全学実行委員会は 2023 年度前期北海道大学大学祭全学実行委員会規則のもとで運営される。

## 5. 2023 年度予算案について

### 委員長

会計から説明がある。レジュメを参照してほしい。

### 会計

2023 年度予算案はレジュメの通りである。何か質問がある各祭代表者はいるのか。

### 委員長

1 分後に採決をとる。それまでにレジュメの確認をお願いする。(1 分待つ)

### 委員長

質問がないようでしたら採決に移る。

### ○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

第 65 回北大祭予算案は承認された。

## 6. 第 65 回北大祭理念について

### 委員長

北大祭理念についてはレジュメ・スライドの通り。学生主体・地域貢献・交流の場の 3 つで例年と変更点なし。質問はあるか。いないので採決に移る。

### ○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

第 65 回北大祭理念は承認された。

## 7. 第 65 回北大祭要求項目案について

### 委員長

以前、副実行委員長の方から LINE グループに送られた要求項目を参照してほしい。

要求項目送られているのは楡と IFF。各祭からの要求項目案については現時点で締め切る。

これ以降は各祭項目案について受け付けることはない。

## 8. 区画図について

## 委員長

第 6 回後期全学実行委員会にてお渡した区画図に誤りがあったので訂正する。訂正部分は  
楡の区画である。もともと団体数が 118 となっていたが正しくは 119 である。ただしこれ  
は団体数の変更であり、イートインスペースの変更ではないことに留意してほしい。  
続いて区画図の詳細についてである。

## 葉

模擬店とイートインスペースを別にしてしているのですか？

## 委員長

そうである。団体をおける場所とイートインスペースを置く場所を別に表示してある。

## 葉

各祭、葉学祭の区画はどこにあるのか。

## 委員長

これはあくまでメインストリートに出店する区画図を示したものであるのでそれ以外の各  
祭の区画は明記していない。

## 工

工学祭の区画は大野池の周りのなにも書いていない区画か？

## 委員長

そうである。

## 工

工学部から離れているので運営に支障が出ているので見直しをお願いしたい。

## 委員長

各祭からの要望を調整した結果である。これより北は厳しいものがある。

## 工

どういった要望なのか。

## 委員長

工学祭・楡陵祭からの要望は 2 つずつ。

工学祭はメインストリートに出たい・工学部噴水前がほしい。

楡陵祭は北側からセイコーマートの手前までほしい・楡団体が断絶しないようにしたい。

それぞれの要望をひとつずつ考慮した。

## 工

片側すらも認められないのか。

## 委員長

楡が両側ほしいと要望していたのでそこは受け入れられない。

## 工

一度持ち帰らせてもらっても構わないか。

**委員長**

日程的にかなり厳しいものがあるのでそれは難しい。

**農**

区画図の見方を教えてほしい

**委員長**

3.6など数字は区画の大きさ。赤で囲まれた部分が団体を置ける場所・塗りつぶされた部分がイートインスペースの場所である。これはレジュメのうえのほうに記載がある。

**農**

イートインスペースの変更可能か。

**委員長**

こちらで決定したものなので従っていただくようお願いしたい。

**農**

どういう基準で決めたのですか。

**委員長**

去年からイートインスペースの数を減らした。おおよそ団体とイートインスペースの比率が5:1になるようにしてある。また、それに加えて食べ歩きの防止のためイートインスペースができるだけ分散しているように設置している。

**農**

理解しました。

**工**

榆陵祭にたいして聞きたいのだが、断絶する点についてどういうデメリットがあるのか。

**榆**

そもそも全学実行委員会から希望が聞かれたのでそれに対して回答した。今回の案はその折衷案と聞いている

**工**

工学祭としても工学部と離れるのは学部と離れるので非常に困る。断絶することで生じることでデメリットを教えてほしい。

**榆**

デメリットとしては毎年続いていた大野池までの連続する区画ができなくなると難しい。

**工**

工学祭としても離れすぎていると一緒の祭と認識されず苦しい。

**農**

工学祭さんからの懸念もあるなかで採決するのは難しいのではないか。

**委員長**

広報物などの作成のために設けた期限に間に合わないので今回の実委で決定したい。

**農**

工学祭の会議を待つのも難しいですか？

**委員長**

難しい。

楡はセイコーマートの前までほしいという要望とメインストリートに出店したいという工学祭の要望を考慮し、できるだけ工学部に近い場所に工学祭の区画図を置いた結果、記載通りの場所になった。

**楡**

そもそも去年、工学祭はメインストリート上に出店はなかった。今年出てきた工学祭の新しい希望について区画図を譲ってほしいと委員長の方から要請され、その件については妥協する形で納得している。

**工**

前回の時点で、区画図を事前に確認したいと伝えているはずなので、来年こういうことがあるのならば区画数発表の時点で区画図を示してほしい。今年は仕方ないのでこれで対応する。

**委員長**

他に質問がある方はいるか。

採決

棄権 1 不承認 1 承認 6

区画図は承認された。

## 9. 処罰規定について

**委員長**

前回の実委で処罰規定の名称について指摘があった。これについてこちらのほうで再検討した結果、「安全運営規則」とした。

安全運営規則における追加事項があります。

追加事項は以下の2つ。

- ・消火器設置区画なのに消火器を設置していない。(防災項目内)
- ・消火器の受け取りを指定しているのに消火器を受け取っていない。(防災項目内)

また修正事項もある。

- ・消火器を破損してしまった場合の弁償金を5000円から6000円に引き上げる。

こちらに関してなにか質問などあるか。

質問がないので採決をとる。

○結果



棄権 0 不承認 0 承認 8

第 65 回北大祭における「安全運営規則」は承認されました。

## 10. 誓約書の改訂について

### 委員長

前回の実委の際に承認された誓約書から訂正がある。

- ・ 防災衛生説明会の出席義務について

「団体責任者及び防災・衛生指導者」→「すべての防災衛生指導者」

レントオール説明会について加筆事項あり

- ・ すべての防災衛生指導者の参加を義務付ける。参加方法は実行委員会から指示がある。

こちらの説明事項に関してなにか質問事項はあるか。

### 農

レントオールを使用しない団体でもレントオール説明会に参加しなければならないといけないのか。

### 委員長

はい。すべての団体の出席を求めているのでその通りに願います。参加方法についてはこちらから指示します。

### 工

防災・衛生説明会に参加しないといけない人について団体責任者が削除された理由について教えてほしい。

### 委員長

人数が多すぎてこちらで把握が難しいため。防災衛生指導者が説明を理解したうえで団体責任者・副団体責任者に説明を十分行えば問題ない。

### 工

火器を使うのに防災・衛生説明会に出席した人が常駐する必要があると記憶しているがこれは防災・衛生指導者が常駐するということか。

### 委員長

防災衛生指導者に団体責任者・副団体責任者に説明会の内容を共有する義務を課している。説明を受けた団体責任者・副団体責任者もしくは防災衛生指導者が常駐すれば問題ない。

### 楡

誓約書について団体責任者が抜かれた以外は変更なしとの認識でよろしいか。団体責任者は防災衛生説明会に参加できないのか。

### 委員長

防災衛生説明会は防災衛生指導者以外に参加を認めることはない。

採決

○結果

棄権 0 不承認 0 承認 8

**楡**

安全運営規則に楡陵祭独自に追加事項を設けるのはよいのか。どのような方法であればよいか。

**委員長**

修正は認めないが加筆事項は認める。ただ、各祭でそれを実施する分にはよいが、その内容を全学委員長に共有するように。

**楡**

了解した。

## 11. 北大祭事務局各担当より説明

**委員長**

北大祭事務局の各担当より説明がある。まず総務部各祭対応担当から。

**各祭対応担当**

各祭対応担当の植竹です。レジュメを読みながら聞いてほしい。

私から5点連絡させていただく。

・誓約書について

「参加の手引き」の17~18ページを見てほしい。全学実行委員会では全学実委や各祭で設けているルールや、北大祭に不利益となるトラブルの原因を未然に防ぐため、北大祭に参加するにあたり誓約書を提出していただく。誓約書は全学実行委員会及び各祭の委員長に対して誓約していただくことになるので、各祭代表の皆様は誓約書の内容に関して、各祭内ですべての事項を遵守していただく必要がある。必ずすべての事項に目を通したうえで団体責任者に記入を依頼してほしい。提出が確認できなかった参加団体は北大祭への参加は認められない。締め切りは5月10日(水)の第6回全学実委までである。

・北大祭参加許可証について

北大祭参加証は全学実委において北大祭への参加が許可された団体と許可されていない団体を区別するための証明書になっている。これは北大祭当日に来場者から見えやすい形で掲示しておく必要がある。企画番号は広報物作成の際、団体の活動場所を記号化するためのものである。後述するマスターデータ、模擬店配置図を基に北大祭事務局で設定する。この文書はマスターデータをもとに作成するので提出を依頼するものではなく、5月24日(水)

の第8回全学実行委員会にて配布を予定している。

・マスターデータについて

「参加の手引き」p7~9を参照してほしい。こちらは各祭の企画や参加団体の活動時間、企画内容の詳細など把握するためのものである。マスターデータは各種広報物に使用するため、企画名を統一するよう、お願いしたい。マスターデータの提出は2回を予定しており、1回目が4月12日（水）、2回目が5月17日（水）まででお願いしたい。

なお、この2回の締め切りを設けているが更新する場合は必ず新しいマスターデータの提出をお願いしたい。1回目の提出時点では未定の事項を多く含まれている可能性があるため、未定の事項は「未定」と記載してほしい。2回目の提出時はすべての事項において未定がないようお願いしたい。Googleドライブにテンプレートをアップしておりますので使用してほしい。記載する場合は参加の手引きに沿って記載してほしい。

・模擬店配置図について

「参加の手引き」の9ページを見てほしい。この文書は屋外の企画をまとめた広報物である「模擬店ガイド」を作成するために各祭の屋外の企画の配置図を把握するものである。屋外で企画を運営される各祭は別途大学構内の地図を配布するので、すべての屋外の企画の実施場所・団体名を記載したうえで4月19日（水）開催予定の第3回全学実委までに提出するようお願いしたい。

・「北大祭参加の手引き」について

「北大祭参加の手引き」には各祭代表者の皆様が見通しをもって北大祭の準備円滑行っていただくためのものである。重要事項が多々掲載されているので目を通したうえで次回以降の全学実委に持参してほしい。1ページに記載のGoogleアカウントを全学実行委員会にて共有し、各回で配布されるレジュメや配付物をいつでも閲覧できるよう、Googleドライブにアップロードする予定である。また、今後の全学実委や各種説明会・受注会などをGoogleカレンダーにまとめているため、かならず記載のアカウントでログインをし、確認願いたい。またこの手引きには重要事項も多々記載しているため失くさないよう注意してほしい。再発行はしない。

まとめると提出していただくのは誓約書・マスターデータ・模擬店配置図の3点。なにか質問あるか。あればこの場所か連絡先にあるメールに連絡してほしい。

**委員長**

質問などある方はいるか。

**薬**

模擬店配置図のフォーマットはありますか。

**各祭対応担当**

のちほどメールで誓約書も含めて送信します。難しいのであれば来週までに紙でもお渡しします。

他になければ説明終わりとする。

#### **委員長**

次に広報部 SNS 担当から説明がある。担当者がいないので事務局長に代読してもらおう。

#### **事務局長**

広報部 SNS 担当の代読をする。

#### **事務局長（代読）**

北大祭事務局 SNS 担当の山元です。本日は各祭の写真の SNS への掲載許可をいただきたいと考えております。北大祭事務局では北大祭期間中、各祭の写真を撮影して SNS に掲載する場合があります。質問や、写真撮影を控えてほしい企画・場所などがある各祭代表者は挙手願いたい。

#### **葉**

写真撮影を控えてほしい場所の確認をしたいのでいったん持ち帰りできますか。

#### **委員長**

持ち帰って確認した場合、どれくらいで回答を得られるか。

#### **葉**

先生方への連絡もあるので一週間程度かかる。

#### **委員長**

掲載してほしい箇所があればできるだけはやく委員長の LINE に一週間をめどに連絡してほしい。

#### **農**

写真撮影の際は確認をとっていただけますか。

#### **委員長**

広範囲の撮影をする場合はその限りではないのですが、ピンポイント撮影をする場合は許可をとる場合がある。

#### **榆**

「参加の手引き」には広報部 SNS 担当の連絡先が記載してある。委員長が先ほど委員長の LINE のほうに連絡したと話していたがどちらなのか。

#### **委員長**

「参加の手引き」記載の広報部 SNS 担当に連絡してください。訂正します。現段階であれば挙手願いたいですが、一週間めどに広報部 SNS 担当に連絡願います。

#### **工**

写真を撮る際にスタッフ証ないしはスタッフジャンパーを着ての撮影の周知願いたい。

#### **委員長**

承知している。北大祭スタッフは常にスタッフジャンパーを着ているので問題ない。

#### **事務局長（代読）**

ご協力感謝する。各祭の情報につきましては公式 Twitter や Facebook、Instagram にて掲載する予定であるので各祭でなにかリツイートしてほしいなど要望があればぜひ DM などでも相談してほしい。また写真の掲載についても変更や質問などあれば DM などでも教えてほしい。

## 委員長

次に模擬店ガイド担当から説明がある。

### 模擬店ガイド担当

北大祭事務局広報部模擬店ガイド担当の牧野です。これから模擬店ガイドへの参加について説明する。

初めに模擬店ガイドについて説明する。模擬店ガイドは模擬店の情報をまとめた冊子です。参加団体から集めた模擬店のクーポンを掲載しており、付属した模擬店マップとともに模擬店や企画の PR を効果的に行うことができます。

次に「模擬店ガイド 原稿用紙」について説明する。本日配付した「模擬店ガイド 原稿用紙」を参照してほしい。模擬店ガイドへのクーポンの掲載、不掲載に関わらず、この要旨はすべて団体の方に必ず提出していただく。必ずボールペンかサインペンで十分に濃く記入してほしい。クーポンなどの内容についてもいくつか注意事項があるので、原稿を書く際には記載されている注意事項を遵守したうえで作るようお願いする。原稿は4月12日(水)の第2回全学実委、4月19日(水)の第3回全学実委、4月26日(水)の第4回全学実委の受付時に提出を受け付ける。提出締め切りは5月2日(火)の20時です。メールについて記載があるため、参照してほしい。

続けて団体照会文について説明する。模擬店ガイドで希望された団体のみ記載することが可能。こちらも原稿に記載があるので参照してほしい。

締め切りを過ぎてしまうと模擬店ガイドにクーポンや団体紹介文がのらなくなるので必ず期日までに提出するようお願いしたい。すべての団体の提出をお願いしているので掲載を希望されていない団体の方も提出いただくようお願いする。多くの方の参加をお待ちしています。以上で説明終わる。

## 委員長

質問などある方はいるか。

## 文

団体とは模擬店団体だけという認識でよろしいですか。

### 模擬店ガイド担当

その認識で大丈夫です。

## 楡

今提出方法として明示されているのはメール・全学実委経由・北大祭事務局室だが、そのう

ちどれが都合よいのか。教えてほしい。

**模擬店ガイド担当**

メールもしくは実委に提出してほしい。出せないのであれば事務局室での提出も認める。

**農**

1 枠・2 枠の違いについて説明してほしい。サイズは変わらないということか。

**模擬店ガイド担当**

参加の手引き 24 ページみてほしい。そこにあるイメージの形で掲載したい。記入された文については文字で打ち込むつもりだ。

**農**

団体照会文は手書きだけど打ち込みしてくれるのか。

**模擬店ガイド担当**

そうだ

**農**

2 枠を使用する場合はクーポンのみか。広告のみではだめか。

**模擬店ガイド担当**

そうだ。

**委員長**

他に質問ないか。

次に休憩所担当から説明がある。

**休憩所担当**

北大祭事務局では、例年各学部棟にある空きスペースを提供していただき、ご来場の方々の休憩所としてパンフレットに記載している。休息所として使用可能な空きスペースがありましたらレジユメにある通りの内容を記載のうえ、メールで連絡してほしい。

**委員長**

質問などありますか。

**獣医**

休憩所では飲食できますか？

**休憩所担当**

イートインスペースが設置されているので基本的には休憩所では飲食はできない。

**獣医**

屋内飲食提供をすると連絡したが昨年度休憩所として使用していたところであった。その場合、屋内飲食スペースとして扱う方がよいか。

**休憩所担当**

それをお願いしたい。

他になにかないか。

## 委員長

ないので次に移る。パンフレット担当お願いします。

## パンフレット担当

北大祭事務局パンフレット担当の三谷です。パンフレット原稿についての説明をしたい。

「参加の手引き」8ページを見てほしい。パンフレットとは北大祭期間中に北大祭事務局が設置する各案内所にて販売する広報物である。北大祭の企画のほぼすべてが掲載されており、2023年はA5冊子形式での発行を予定している。このページに記載されている記入事項と注意点を讀んだうえ、原稿をマスターデータとして4月12日（水）の24時までに提出してほしい。形式はExcelファイルとpngまたはjpgを提出してほしい。またパンフレット原稿として提出していただいた情報の一部はプレ北大祭でも使用する。プレ北大祭は北大祭の魅力を事前に発信するため、北大祭2週間前に札幌駅地下歩行空間で行われるイベントのことである。各祭を紹介するパネルなどを設置するのにあたり、各祭の開催時間、場所、企画内容の3つの情報を使用させていただく。企画内容については特に宣伝したい企画を3つ、優先順位をつけて提出してください。ご協力願いたい。

## 委員長

質問などありますか。

## 文

4月12日に各祭対応担当へ出したマスターデータのものが確定になるのか。それ以降の変更が可能なのか。

## パンフレット担当

各祭対応のマスターデータのほうで更新したものをパンフレット担当に連絡すれば対応しやすいのでお願いしたい。

## 文

了承した。デッドラインはいつか。

## パンフレット担当

5月19日だが、できるだけ早く変更してほしい。

## 文

了承した。

## 楡

優先する3つについてはどこに書くのか。

## パンフレット担当

備考欄に優先順位を書いただければ大丈夫だと思います。

## 文

マスターデータの方に企画の優先順位について入力できるところがあるがそれとは別に記載するのか。

#### **パンフレット担当**

訂正する。マスターデータのほうに企画優先順位欄があるのでそこに記載してほしい。つまり、マスターデータをすべて埋めていただければ問題ない。こっちで使用するのは上から3つのみ。

#### **葉学祭**

全部（5つ）埋める必要があるのか。

#### **パンフレット担当**

ないです。

他に質問ないか。

ご協力お願いします。

#### **委員長**

以上で北大祭事務局各担当からの説明を終わりにします。

### 12. 活動時間・公式エンブレム・公式キャラクター・プライバシーポリシーにつ

いて

#### **委員長**

最初に開催時間について。「参加の手引き」4ページを参照してほしい。今年の北大祭における開催日時は以下の通りである。

開催日時：6月2日（金）12：00～21：00

6月3日（土）9：00～21：00

6月4日（日）9：00～17：00

続きましてテーマ・公式エンブレム・公式キャラクターについて。「参加の手引き」3～4ページを見てほしい。テーマ・公式エンブレム・公式キャラクターは「参加の手引き」に記載してある通りである。

最期にプライバシーポリシーについて。「参加の手引き」34～35ページを見てほしい。プライバシーポリシーは「参加の手引き」の記載通りである。各祭代表者は必ず一読するようお願いしたい。

これら3つの事項について質問はあるか。

以上で説明を終わる。

### 13. コロナ対策関係費および全学分担金

#### **委員長**



続いてコロナ対策関係費・全学分担金について会計から説明がある。

#### 会計

会計の菌田です。「参加の手引き」12ページを参照してほしい。全学分担金とは防災・衛生物品の調達や北大祭全体としての非常時の積み立てを目的に全学実委が各祭を含む屋外参加団体から徴収するものである。またコロナ対策関係費とは第65回北大祭において飲食提供を行うために設置するイートインスペースにおけるテント代及びパーテーション代として屋内・屋外を問わずに各祭の飲食提供を行う団体から徴収するものである。それぞれの金額はコロナ対策関係費が5000円、全学分担金が1000円となっている。今後の情勢次第では変更される可能性がある。回収方法は第6回全学実委、5月10日（水）にて直接お渡しするようお願いしたい。

なにか質問がある方はいるか。

#### 工

金額はいつまでに確定するか。

#### 会計

具体的な金額はコロナ対策委員会の方針が決定してからなのでこちらで示すことができない。

#### 工

こちらで説明会を行うのでできるだけ早く決定していただけると助かります。

#### 会計

他に質問がある方はいるか。

以上で説明を終わる。

### 14. 援助物資について

#### 委員長

続いて援助物資についてこちらも会計から説明がある。

#### 会計

「参加の手引き」12～13ページを見てほしい。援助物資について説明する。援助物資とは北大祭の安全面・衛生面の向上を目的として大学事務が費用を負担し、委員会に提供する物資のことである。今年も昨年に引き続き援助物資が提供されることになった。そのため各祭が希望する援助物資の内容を調査する。今年も昨年と同様に援助物資希望調査を2段階にわたって行う。詳細を説明する。まず1段階目は新規に援助物資を希望する内容について調査する。新規援助物資希望調査についての項目を見てほしい。本全学実委終了後、今年の援助物資のリストをLINE、Googleドライブにて共有する。このリストに記載のない援助物資を希望する各祭は「参加の手引き」記載されている内容を担当者までに送信してほしい。締め切りは4月10日（月）とする。次に2段階目として援助物資希望調査を行う。援助物資希望調査の項目を見てほしい。4月12日（水）の第2回全学実委終了後新規希望援助物

資が記載された援助物資希望調査表を LINE にて記載する。記入例に倣って LINE にて希望する援助物資の内容について会計の方に LINE にて送信してほしい。締め切りは 4 月 17 日（木）である。援助物資希望調査終了後、会計のほうで集計し、援助物資要求集を作成する。援助物資の配分結果は 4 月 26 日（水）に行われる、第 4 回全学実委にて報告する予定である。続いて援助物資の配分について説明する。援助物資の配分は 5 月下旬に行われる予定である。援助物資が北大祭事務局の方に到着し、準備が整い次第、各祭代表者に受け取りに来る日程を LINE にて質問する。受け取りの際は高等教育推進機構 N204 北大祭事務局室を利用するのでそちらに来てほしい。

最期に注意点について説明する。まず、値段の制限である。大学事務により予算が決められているので仮に予算を超えていた場合こちらで調整する。次に確実性について。申請した援助物資が希望通りに届くとは限らないのでそちらの点も把握してほしい。最後に到着日時である。援助物資が届くのは祭直前であるのでそこも留意してほしい。提出方法は LINE にて共有するのでそれぞれの提出物を担当の LINE にて送信願う。

なにか質問がある人がいるか。

**楡**

LINE、Google ドライブどちらなのか。

**会計**

Google ドライブの記述が抜けていた。参加の手引きに準ずるようお願いします。

**楡**

参加の手引きにはメールアドレスとしてあるが LINE でいいのか。

**会計**

LINE でお願いする。

**楡**

了解した。

**会計**

以上で説明を終わる。

## 15. 各祭連絡先・各祭代表連絡先調査について・酒煙草について

**委員長**

続いて、各祭連絡先・各祭代表連絡先調査について説明する。「参加の手引き」7 ページを参照してほしい。「参加の手引き」に記載の通り、北大祭期間中における全学実委役員、および事務局員からの業務連絡のため各祭代表者の個人情報の記入をお願いしている。提出締め切りは次回の全学実委の開始時刻である、4 月 12 日（水）18 時 30 分である。提出方法は Google フォームである。「参加の手引き」にもあるが後程、LINE グループのほうに送信する。各祭代表者名、各祭名、各祭代表者連絡先、各祭連絡先、電話番号を送信してほしい。なお、各祭代表者連絡先はエルムスのメールアドレスで、各祭連絡先についてはエルム

ス以外のメールアドレスでお願いしたい。

こちらのほうで質問はあるか。

続いて、酒煙草について説明する。「参加の手引き」33 ページを参照してほしい。「参加の手引き」にある通り北大祭において、飲酒は大学事務からの要求により禁止、また同時に構内も全面禁煙となっているので留意してほしい。

こちらに関して質問はあるか。

質問がないので次に進む。

## 16. 屋内飲食提供について

### 委員長

続いて屋内飲食提供について北大祭事務局長から説明がある。

### 事務局長

前回の第 6 回全学実委で伝達した通り、屋内飲食提供を実施する各祭の募集を、現時点を以て締め切る。現在、連絡があるのはイートインスペース形式での屋内飲食場所の提供を実施するとして獣医学祭のみであるので屋内飲食提供を認めるのは獣医学祭のみとさせていただきます。ご了承ください。

### 委員長

こちらについて質問などあるか。

## 17. 全学実行委員長からの報告

### 委員長

最期の説明の前にひとつ報告がある。イートインスペースについて生協の食堂を利用するのは大学事務から禁止された。それに従い、各食堂をイートインスペースとして利用するのは全学実委として認めない。ただ、イートインスペース数については大学事務から変更の必要がないと伝えられたので、そちらについても共有する。

なにか質問などあるか。

## 18. 今後の予定

### 委員長

最期に今後の予定である。次回、第 2 回全学実委は 4 月 12 日（水）18 時 30 分から N260 で実施する、議題は記載の通りである。次々回、第 3 回全学実委は 4 月 19 日（水）

18 時 30 分から同じ N260 で実施する。議題は記載の通りである。日時・議題は変更する可能性がある。議題を提出する際は一週間前までに全学実行委員長のほうに連絡してほしい。

最期に質問などあるか。

文

前期実委からの参加になるので開催形態などの話を聞きたい。

**委員長**

代表が交代した文系祭と前期から参加した医学展については個別に説明する。

他に質問などあるか。

ないのでここで2023年度前期全学実行委員会を終了する。